

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成24年11月29日 (2012.11.29)

【公開番号】特開2011-156699(P2011-156699A)

【公開日】平成23年8月18日 (2011.8.18)

【年通号数】公開・登録公報2011-033

【出願番号】特願2010-18708(P2010-18708)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/32 (2006.01)

B 4 1 J 25/312 (2006.01)

B 4 1 J 25/316 (2006.01)

B 4 1 J 35/22 (2006.01)

B 4 1 J 2/325 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/20 1 0 9 Z

B 4 1 J 25/28 H

B 4 1 J 35/22

B 4 1 J 3/20 1 1 7 C

【手続補正書】

【提出日】平成24年10月11日 (2012.10.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 3】

前記リボンケーは、複数のインクリボンを保持し、

前記リボンケーホルダに配設され、前記複数のインクリボンのうちの所望のインクリボンが印刷位置に配置されるように前記リボンケーを回転させるリボンケー回転手段と、

前記印刷位置に配置されたインクリボンを前記印刷媒体へ圧接させる印画位置と、前記リボンケー回転手段により前記リボンケーが回転される時に前記サーマルヘッドと前記インクリボンとが干渉しない退避位置との間で前記サーマルヘッドを移動させるように前記回転軸に回転自在に配設されたヘッド圧着部材と、を備え、

前記ヘッド圧着部材は、前記リボンケーホルダと一体となって、前記第 1 の位置と前記第 2 の位置との間で回転可能に配設されたことを特徴とする請求項 2 に記載のプリント装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 6】

前記サーマルヘッドは、当該サーマルヘッドを前記第 1 の弾性部材と略直交する方向に押圧する力を付勢する第 2 の弾性部材を介して前記ヘッド圧着部材に配設され、

前記サーマルヘッドには、前記サーマルヘッドが前記プラテンローラを押圧する方向と略直交する方向に前記サーマルヘッドを位置決めする位置決め部が形成され、

前記位置決め部が前記プラテンローラと当接することにより前記プラテンローラと前記

サーマルヘッドとが前記印画位置で位置決めされることを特徴とする請求項 5 に記載のプリント装置。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

請求項 3 に記載のプリント装置は、請求項 2 に記載のプリント装置において、前記リボンケーシングは、複数のインクリボンを保持し、前記リボンケーシングホルダに配設され、前記複数のインクリボンのうちの所望のインクリボンが印刷位置に配置されるように前記リボンケーシングを回転させるリボンケーシング回転手段と、前記印刷位置に配置されたインクリボンを前記印刷媒体へ圧接させる印画位置と、前記リボンケーシング回転手段により前記リボンケーシングが回転される時に前記サーマルヘッドと前記インクリボンとが干渉しない退避位置との間で前記サーマルヘッドを移動させるように前記回転軸に回転自在に配設されたヘッド圧着部材と、を備え、前記ヘッド圧着部材は、前記リボンケーシングホルダと一体となって、前記第 1 の位置と前記第 2 の位置との間で回転可能に配設されたことを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

請求項 6 に記載のプリント装置は、請求項 5 に記載のプリント装置において、前記サーマルヘッドは、当該サーマルヘッドを前記第 1 の弾性部材と略直交する方向に押圧する力を付勢する第 2 の弾性部材を介して前記ヘッド圧着部材に配設され、前記サーマルヘッドには、前記サーマルヘッドが前記プラテンローラを押圧する方向と略直交する方向に前記サーマルヘッドを位置決めする位置決め部が形成され、前記位置決め部が前記プラテンローラと当接することにより前記プラテンローラと前記サーマルヘッドとが前記印画位置で位置決めされることを特徴とする。